

## 『健悠館』で用いる手技の方法と特長...

「どんな方法か...?」と言いますと...

受けている方は、ただじっとすわっているか、寝ているだけで、何もしていただく必要はありません。

その方の症状に合わせて、関節の角度や筋肉の張り具合を最適な位置に設定して脱力していただき、私とその姿勢を支えるだけという、皆さんには、まだあまりなじみのない方法です。見かけ上は、ただそれだけのことなのですが、あたかもかなりの運動をしたかのように、代謝や血流が活発になります。

関節や筋肉の痛みやしびれなども自然に緩和されてきます。

更年期障害による諸症状全般にも効果的です。

関節をねじったり、急激に強い外力を加えるようなことはいたしません（痛みを伴うような処置は全くありません）。あまりにソフトすぎて、何をされているのか分からないぐらいのタッチです。



正式には『**神経筋整合手技法**』と言う、ややこしい名称の手法ですが、この施術法は方法は、国内ではまだほとんど知られておらず、皆様には馴染みのない手技療法ですが、その、筋肉の代謝力を急速に向上させる優れた効果は、既に、平成5年日本内科学会近畿地方会で正式に立証されており、痛みやしびれなど様々な症状に幅広く対応することができます！『健悠館』では、全体の9割ぐらいのケースで、この『**神経筋整合手技法**』を用いています。



症状によっては、『**オステオパシー療法**』を中心とした施術を行うこともあります。

『**オステオパシー療法**』は欧米では古くからドクターが行っている信頼性の高い手技療法です！しかし、なぜか日本国内では、まだあまり知られていません...。オステオパシー療法ならではの、体に優しいソフトな手技で、皆様方の症状の改善、緩和に努めます！

### ご参考までに、健悠館での施術例の一部をご紹介しますと...

- 1) にわかには信じがたいことかもしれませんが、娘さん（幼稚園児）の「てんかん」の発作で悩んでいたあるお母さんが、思い切って手技療法を学び、娘さんに試し続けたところ、脳波検査で全く異常が見られず、脳波がきれいな波形に戻りました。てんかん止めの薬の副作用も出ていません（健悠館でのケアも併用していただきました）
- 2) 10年以上のリウマチの炎症性の痛みで、日常生活の動作にかなりの支障があった60才代の女性の方が、大幅に痛みを軽減させ、痛みで十分に出来なかった、食器洗いや、洗髪などの、日常の動作がかなり楽に行える様になりました。
- 3) 4年来のパーキンソン病の方は、一時歩行困難な状態にまでなりましたが、手技療法の定期的な施術で、自力歩行が可能になり、現在もその状態を維持できています。
- 4) 脳性麻痺の為、筋肉が硬直し、つらくて熟睡できない方も体液循環を高める手技療法を行ったところ、体が温まり、痛みがやわらぎました。そしてその晩はぐっすりと眠れました。
- 5) ガンの方が、入院期間中から退院後にかけて、ずっと手技療法によるケアを続け、途中何度か短期の入院治療を受けたものの、10年間の間、ほとんど医師の診察を定期的にするだけの状態で、元気に普通の生活をし、仕事を続けることができました（ガン細胞は消失しませんでした、10年間に亘って非常に良好な状態を保つ事ができました）

これらは、数あるケースの内のほんの一例に過ぎません。医者の治療の邪魔をせず、しかし医者まかせにもせず、自らが良いと判断したセルフケアの方法に自信を持って取り組み、忍耐強く継続することで、ご自身の生活の質を維持し、向上させていらっしゃる方が多くおられます。

### 次の様な症状をお持ちの80%以上の方々にもご満足いただいております！

足関節捻挫（急性・慢性）/変形性膝関節症/半月板損傷による膝痛/棚障害/オズグット・シュラッター氏症/鷲足炎/鼠径部周辺の痛み/大腿四頭筋・ハムストリングス・内転筋・腓腹筋の肉離れ/変形性股関節症/腰椎椎間板ヘルニア/腰椎分離症/坐骨神経痛/腰痛症（急性・慢性）/頸部症候群（頸肩痛を伴う肩こり）/頸椎椎間板ヘルニア/癒着性関節包炎/肩関節硬縮症/胸郭出口・手根管症候群/斜角筋症候群/野球肘/テニス肘/腱鞘炎・弾発指/リウマチの諸症状/パーキンソン病の諸症状/自律神経失調/アトピー性皮膚炎...等でお悩みの方

ご予約は**今すぐ 090 - 4334 - 8053** 渡部までどうぞ！

手技療法 **健悠館**

オステオパシー療法 PNF療法・神経筋療法

〒799-1522 愛媛県今治市桜井4丁目2-23